補助事業番号 2023M-156

補助事業名 2023年度 福祉機器の整備 補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 恵仁会

1 補助事業の概要

当該事業所の特殊浴槽は導入から15年が経過しており、各種部品の製造が終了している為、基盤交換含め大きな故障が発生した場合には完全な修理ができず、入浴サービスが適切に行えない状況となる。その為、後継機種を整備することで、事業継続性の観点や入居者へ安心・安全・安楽・衛生的な入浴環境の提供及び介護職員の負担軽減に繋げることを目的とする。

2 予想される事業実施効果

安全性の高い特殊浴槽の導入により、入居者は安心して入浴を楽しむことができ、事業者はより安全で快適な入浴サービスを提供することができる。また、導入する特殊浴槽は、現行の特殊浴槽の寝台よりも広い為、作業スペースも広がり、入浴時の介助や更衣の手続きが円滑に行える。これにより、介助にかかる時間が短縮され、介助者の負担も軽減され、安全な介助を行うことが可能となる。広い寝台は入居者の身体状態をより容易に把握できるため、皮膚トラブルなどを早期に発見し、適切な処置を施すことも可能となる。

3 本事業により導入した機器

① 特殊浴槽(https://www.kanoya-choujuen.jp/2023/09/10/yuukari-tokuyoku/)

導入した機器は、搬送・移乗・入浴介助を容易にし、自然な寝たまま姿勢で快適入浴が可能な介護用入浴機器。安全性と快適性に特化し、ストレッチャー内にステップ台を設置したウォークスルー機能により介助者が無理な姿勢をすることなく入浴者を浴槽に移動できる。高機能な自動給排水システムにより、お湯の量と温度の調節が簡単で耐久性と衛生面にも配慮されている。入居者の身体状況に適応したセーフティ機能も充実し、介護スタッフの負担軽減に貢献する。



設置場所:地域密着型特定施設入居者生活介護プライエボーリ優花里

② 本事業に係る印刷物等

- ・ポスター
- 活動報告便り
- ※次回発行予定の広報誌「Breeze」への掲載(令和6年3月予定)

【事業所内掲示ポスター】







※この写真はこの日休みのスタッフから 送られてきたものです

THE BOARD TO THE B

天皇皇后两陛下 万歳











編集技配 解外の大い、実施家(なってきました。最更高層環境保健セッターの情報によると本格に対ける(シッカ・エンザ高速状況は推動場所であるため等で、を関においても定当また)報告表が増加る時代のこと、(シッカ・エンザを予防する有効な方法にしては、①ワタテン体権 の外域状の手振い、の適度で温度の保軽(適切に進度の-60分)、②トラケ化株をレッシェルのとれた発表様数、②人混みや要 参別への外出を技える、②成エチテットをいな行る、以上のことが解られます。(シッカ・エンザにかからない、また、うつさないために、 私たちも前時のも高級会上対策に参かないと思います。使在原の意識に参加は分かの問題をしていきます。参照の工程解と出 かをよるに対象の表現を上対策に参かないと思います。

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名: 社会福祉法人 恵仁会

(シャカイフクシホウジン ケイジンカイ)

住 所: 〒893-0024

鹿児島県鹿屋市下祓川町1800番地

代表者: 理事長 池田 志保子(イケダ シホコ)

担当部署: 特別養護老人ホーム鹿屋長寿園 統合リスク管理室

(トクベツヨウゴロウジンホームカノヤチョウジュエン

トウゴウリスクカンリシツ)

担当者名: 室長 中村 朋仁(ナカムラ トモヒト)

電話番号: 0994-43-2546 F A X: 0994-43-2937

E-mail: info@kanoya-choujuen.jp

U R L: https://www.kanoya-choujuen.jp/